

平成30年度 一相生市立図書館

# 図書館だより (2月号)



〒678-0053

相生市那波南本町11番1号

電話 0791-23-5151

FAX 0791-22-7164

電子メール info@aioi-city-lib.com

＜図書館カレンダー＞ ■ は、休館日。祝日も開館しています。開館時間 10:00～19:00

(2月)

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	*	*

(3月)

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	*	*	*	*	*	*

## ＜2月の行事案内＞ ♪♪♪みんなおいでよ『子ども劇場』♪♪♪

日時	行事内容	場所
9日(土) 11:00～	音楽会 『真冬のほんわかコンサート』 グループ おもちゃばこ	3階 しちようかく室
24日(日) 11:00～	おはなし会 えほん 『こぐまのくまくん』ほか おはなし『王子さまの耳はロバの耳』ほか	3階 えほんのへや おはなしのへや ☆遅れた人は参加できません。

※えほんのへやは、大人も入れます。おはなしのへやは、4才以上対象。大人は入れません。

## ＜2階 思索の広場コーナー＞

●特集：『老いの発見』シリーズ 1～5巻 岩波書店

希望があれば貸出しますので、1階カウンターで貸出し手続きをお願いします。

## ＜読書会だより＞ ※2月の読書会の開催はありません。

3月の読書会のご案内

★日時…平成31年3月9日(土) 10:30～12:00

★場所…3階 視聴覚室

★課題図書…『注文の多い料理店』宮沢 賢治(著) / 岩波書店『銀河鉄道の夜』ほか

※読書会はどなたでも参加でき、当日参加も可能です。課題図書は事前に読んでおいてください。





# おすすめ本（児童書）



＜対象＊3才～＞『はなをくんくん』 [Pーク]  
 ルース・クラウドス ぶん／マーク・サイモント え／  
 きじま はじめ やく／福音館書店

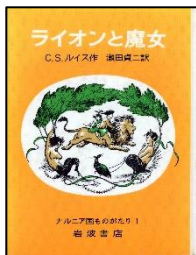


雪深い山の中。くま、かたつむり、りす…動物たちは静かにねむっています。ところがみんないっせいに目をさまして、はなをくんくんいわせませす。そして雪の中、いちもくさんにかけつけた先には…。

静かに雪が降り続く冬をモノトーンの世界で表現し、いかにも寒そうな雰囲気が始まる物語。けれどもさびしく感じる色合いのおかげで、最後のほんの少しの変化がとても印象的な場面を作り出します。静から動へとつながる劇的な場面展開も、ことばと絵がぴったりと重なっており、子どもたちはストーリーにとまどうことなく夢中になります。



＜対象＊小学校中学年～＞『ライオンと魔女』—ナルニア国ものがたり1— [93—ル]  
 C. S. ルイス 作／瀬田 貞二 訳／岩波書店

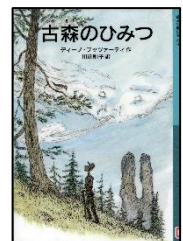


戦争中、疎開のためにロンドンから田舎の屋敷に引っ越したルーシィたち四人のきょうだい。その大きなお屋敷を探検中、がらんとした部屋に一つだけ大きな古い衣装だんすが置いてあるのを見つけました。ほかのきょうだいたちが興味をしめさない中、すえっこのルーシィだけは、この衣装だんすに興味を持ち中に入ってみました。すると驚いたことにその奥は人間たちの知らない世界、一白い魔女が支配する一年中寒い外の世界—とつながっていたのです。もとの世界に戻ったルーシィがほかのきょうだいたちに自分が体験した話をするのですが信じてもらえません。嘘でないことを証明するためにもう一度みんなとダンスの中に入りますが…。

私たちのすんでいるところと違った時間枠を持つ世界にいざなわれた子どもたちの冒険。ただ悪人を倒す物語ではなく、微妙なきょうだい関係が冒険に落とす影も描き出し、緊張感あふれる展開となっています。異世界物語の古典として、世界中で読み継がれています。単独で読むのも楽しいですが、シリーズになっていますので、この世界観を楽しむために全7作品を読むことをおすすめします。



＜対象＊小学校6年生以上～＞『古森のひみつ』 [97—フ]  
 ディーノ・ブツァーティ 作／川端 則子 訳／岩波書店



とても古く不思議な森の一部を相続したプローコロ大佐。いつも気難しく不機嫌で、地元の人たちが守ろうとしてきた古森も、お金のために伐採しても構わないと思っているような人でした。そして、古森の大部分を相続した甥の少年ベンヴェヌートを目障りに思い、亡き者にしようとしてみます。

その方法とは、荒々しい風の精マッテオを使って自然界での事故に見せかけようというものでした。このような邪悪な考えにとりつかれていたプローコロ大佐ですが、なぜか最初から風、木、動物たちなど、自然界の声が聞き分けられる耳を持っていたのです。

不思議な力をもった厳しくも美しい古森の中で繰り広げられる善と悪の間を揺れ動く心の機微をファンタジーにのせて描き出します。



# おすすめ本（一般書）



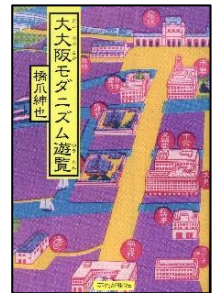
『ニューエリート--google流・新しい価値を生み出し世界を変える人たち-』  
ピョートル・フェリクス・グジバチ 著/大和書房/159

「楽しんで仕事した者勝ち」の世界がやってくる！Googleで人材開発を務めてきた著者が、未来の新しい価値観や働き方を提案します。



『大大阪モダニズム遊覧』 橋爪 紳也 著/芸術新聞社/216.3

モダニズムが喧伝された大正末から昭和初期に焦点をあてて、当時の案内やガイドブックなどの一次資料から「観光都市」であった大阪の実相を検証。



『「小さいのち」を守る』

朝日新聞取材班 著/朝日新聞出版/498

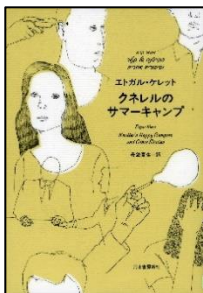
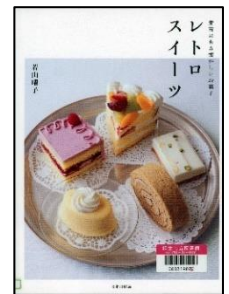
予期せぬ事故で、虐待で、自殺で、失われてきた子どもたちの命、年間800人以上。司法・行政解剖の記録を分析するとともに、遺族の証言から予防策を考えます。



『レトロスイーツ -愛着のある懐かしいお菓子-』

若山 曜子 著/文化学園文化出版局/596

世代を超えて、ずっと親しまれ、愛されてきた、やさしいお菓子たち。ホットケーキ、バナナオムレット、アップルパイ、シュークリームなど、手に入りやすい材料で作る、シンプルなレトロスイーツを紹介します。



『クネレルのサマーキャンプ』

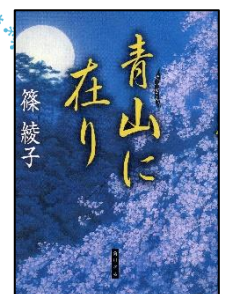
エトガル・ケレット 著/河出書房新社/929

表題作ほか、シュールな笑いと切ない情愛を醸し出す、イスラエル人作家の31の中短編を収録しています。



『青山に在り』 篠 綾子 著/KADOKAWA/F-シ

身分違いの瓜二つの二人の少年、義心、友情、ほのかな恋心、そして子供時代との永遠の訣別…。ひたむきな青春を幕末のダイナミックな時代背景と川越の風物に寄せて、生き生きと描いた青春時代小説。



### 一般書＜新着図書＞

書名	著者名	出版社	請求記号
とっておき輝くあの人の手帳ワザ	日本能率協会マネジメントセンター／編	日本能率協会マネジメントセンター	002
名前がわかる！フルーツ&ベジタブル図鑑	主婦の友社／編	主婦の友社	625
絨毯で迎えるシルクロード	—————	世界文化社	753
たびうた -歌で巡る世界の絶景-	アトリエタビト／編 梅原 トシカツ／編	ダイヤモンド・ビッグ社	911.6
跳ぶ男	青山 文平	文藝春秋	Fーア

### 一般書＜1月分 最多貸出図書＞

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
6	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき	文藝春秋	Fーミ
5	野菜のおいしい冷凍・解凍	鈴木 徹・島本 美由紀	毎日新聞出版	596
4	ひょうごの城めぐり	本岡 勇一	神戸新聞総合出版センター	291.6
4	パステルの技法百科	ジュディ・マーティン	グラフィック社	725

### 一般書＜1月分 予約の多い図書＞

予約回数	書名	著者名	出版社	請求記号
9	未だ行ならず 上・下	佐伯 泰英	双葉社	Fーサ
7	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき	文藝春秋	Fーミ
5	ベルリンは晴れているか	深緑 野分	筑摩書房	Fーフ
3	天災から日本史を読みなおす	磯田 道史	中央公論新社	210


### 児童書＜1月分 最多貸出図書＞

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
6	てぶくろ	エウゲーニー・M・ラチョフ	福音館書店	P
6	みけねえちゃんにいうてみな	村上 しいこ	理論社	91ーム
4	100年たったら	石井 睦美	アリス館	Pーイ
3	わけあって絶滅しました。	丸山 貴史	ダイヤモンド社	48

※児童書の新着図書は、別紙『平成31年1月新着図書』をご覧ください。

お一人、貸出できる冊数は10冊、貸出期間は2週間です。返却期限をお守りください。  
延長は1回のみ2週間延長できます。ホームページ・電話で受け付けています。

※貸出日の翌日以降から延長できます。予約が入っている本・返却期限をすぎている本の延長はできません。

 【ライブラリアン・レター】 

1964年の東京オリンピック実現までを描いた大河ドラマ『いだてん』。韋駄天と称された金栗四三さんは、その功績はさることながら、80歳を過ぎてても元気に走り続けたそうです。何事にも体が資本、結果を恐れず目標を持って頑張り抜くこと。「体力・気力・努力」の精神に習い、日々励みたいものです。（参考：『金栗四三の生涯』洋泉社／782-力）